

手旗



手旗は赤と白の小さい旗のことを言い、この手旗により文字や記号、数字等を描き信号を送ることができます。手旗信号による通信方法は視覚による通信のため、音響が届きにくい環境下で情報交換する上で有用です。また、機械を使わない分、原始的ながら確実性は高く実用的です。



手旗信号の文字や数字等は原画（げんかく）という文字を構成するもとの形をそのまま使う又は組み合わせたものであるため、正しい原画の形を作ることができなければなりません。

写真のように教官を真似て繰り返し練習しました。旗は右手が赤旗、左手が白旗になります。



正しい形を覚えるために、頑張ってたっくさん反復練習してくださいね。